

5/17 (水)

秘密保護法NO!

共謀罪NO!

国際社会から見た

日本の表現の自由とメディアの問題

グローバル・グリーンズ 世界大会 フォローアップ講演会

昨年(2016年)4月「表現の自由に関する国連特別報告者」デビッド・ケイ氏が公式調査訪問で来日し、その中間報告で「メディアの独立性に重大な危機を警告」しました。この調査に基づき、今年6月には最終報告書が発表され、ケイ氏は国連人権理事会で報告し日本政府との対話が行われます。

藤田早苗さんはこの国連調査の実現に尽力し、調査にもアテンドしてかつ最終報告書への情報提供も行ってきました。人権理事会に先立ち、英国から一時帰国し、特別報告者の日本への勧告について説明し、また国際社会で日本の表現の自由やメディアがどのように評価されているかを紹介します。

緑の党ひょうごは、市民や野党の皆さんと共に、藤田早苗さんから日本のマスメディアの問題点について学び、秘密保護法、安保法制、共謀罪と暴走を続ける安倍政治を止めるための行動に活かしたいと考えます。

ふじたさなえ

講師：藤田早苗さん (英国エセックス大学人権センターフェロー)



<略歴>名古屋大学大学院国際開発研究科修了。エセックス大学で国際人権法学修士号、法学博士号取得後、学内非常勤講師、研究員などを務める。専門は国際人権法。主要文献・論文に、The World Bank, Asian Development Bank and Human Rights: Developing Standards of Transparency, Participation and Accountability (Edward Elgar Publishing, 2013)、「国際人権法の定める「情報にアクセスする権利」と秘密保護法」『法学セミナー』2014年6月号、「第6回自由権規約委員会日本報告書審査における秘密保護法と「情報にアクセスする権利」(自由権規約19条)の問題」『国際人権(自由権)規約第6回日本政府報告書審査の記録-危機に立つ日本の人権』(現代人文社、2016年)など。

<関連記事>報道の自由度、日本は72位 国際NGO「問題がある」
<http://www.asahi.com/articles/ASJ4N0SHDJ4MUHB102M.html>

☆藤田先生が分科会に参加したグローバル・グリーンズ大会について

今年3/30~4/2、世界の緑の党約2000人が集うグローバル・グリーンズ大会が英国で開催され、気候変動、排外主義の台頭、原発事故、難民、税などの世界の危機的状況への打開策を話し合いました。この世界大会において日本の緑の党は、表現の自由に関する国連の活動に携わってきた、藤田早苗さんをお招きし、近年の日本のメディアの深刻な問題を伝え、大きな反響が寄せられました。



大会の分科会で講演する藤田さん

【日時】2017年5月17日(水) 18:30~20:40 (18:00開場)

【場所】神戸市勤労会館 403・404号 (定員120人) ※JR/阪神/阪急/地下鉄 三宮から東へ徒歩5分

【参加費】1000円 (原発事故避難者、学生、障がい者/同伴者…無料)



【主催】緑の党ひょうご(緑の党兵庫県本部) 【協力】緑の党グリーンズジャパン
人数把握のため、前日までにご一報いただくとありがたいです。
連絡先: hyogo.greens@gmail.com TEL 070-1308-7717 (松本)